

エンジニアパーク

Engineer Ring Park

私は神奈川県横浜市の育ちで、小学 2 年生から昆虫採集を趣味としていました。その後、千葉大学及び同大学院で植物生態学を専攻し、希少樹木種の生存条件や最終氷期からの分布変遷を研究し 2 本の学会論文としてまとめました。また、大学時代には珍しい昆虫と植物を求めて、全国各地のほかマレー半島やボルネオなどを旅し楽しく過ごしました。私の自然好きは社会人になっても続き、建設コンサルタントに就職して各種の自然環境調査や環境影響評価を行ってきました。

自然界の仕組みには新たな発見が常にあり、今でも自分自身の興味が尽きないのですが、40 歳を過ぎると責任者としての仕事や後輩の指導を周りから求められるようになり、自分でも確かにそうだなと思うようになりました。それがきっかけで、42 歳で技術士建設部門(建設環境)、45 歳で同環境部門(自然環境保全)を取得しました。技術士取得にあたっては社内外の先輩技術士の皆様に大変お世話になりました。人生の残り半分は、技術士としての倫理性・的確性をもって従事したいと考えています。

昨今は何を行うにも環境配慮が求められます。いい時代になりました。私には一人娘がいますが、自分の子供には幸せに生きてほしいと願うのは誰しも同じと思います。ですので、地球の営みと調和した持続可能な社会を後世に継承することは必須だと思っています。経済活動と環境保全の両立には課題が山積していますが、自分にできることを着実に実践していきたいと考えています。

また、技術士の皆様との交流もさせていただき、様々な情報交換を通じて研鑽していきたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

野手 啓行 (のて ひろゆき)

- 建設部門(建設環境)
- 環境部門(自然環境保全)

勤務先

パシフィックコンサルタンツ株式会社



→次号は、小林 功さん(建設部門)

私は道南の江差町出身で、高校卒業までを地元で過ごし、その後北見の大学に進学しました。大学では橋梁・構造系の研究室に所属し、そのなかで漠然と橋梁設計に携わる仕事がしたいなと考えていたところ、縁あって 2000 年度(平成 12 年度)に現勤務先に入社しました。

私にとって縁もゆかりもない室蘭というマチで働きはじめてからもうすぐ 20 年、今となっては「住めば都」、江差で過ごした時期を超え、すっかり第二の故郷になりつつあります。

入社以来、橋梁設計に関連する業務に携わる機会に恵まれ、近年では主に橋梁補修設計や点検等の維持管理に関する仕事に携わるなかで、現場を「診る」ことの難しさ・面白さを日々感じております。

技術士資格は 2009 年度(平成 21 年度)に、3 度目の挑戦で取得することができました。若かりし頃特有の「怖いもの知らず」的な勢いをもって口頭試験に臨んだものの、いざ当日となると凄まじい緊張感に襲われたことは、今でも鮮明に覚えております。それから 10 年ほど経ち、管理技術者としての業務経験や技術士会等を通じた技術者交流などを重ねていくうちに、これら資格取得後の経験は自身の成長につながる貴重な財産になっているんだな、と実感しております。

近年は社内の若手技術者を指導する立場になり、「技術を伝えること」の難しさを感じております。いわゆる「今どきの若者」を未来の技術士に育てることを目標に奮闘しつつ、また一方で、西胆振地域の室蘭に本社を構える建設コンサルタント会社で働く者として果たすべき役割とは何か、を模索しながら地域・社会に貢献していきたいと考えております。

伊勢谷智映 (いせや ともあき)

- 建設部門(鋼構造及びコンクリート)

勤務先

株式会社メイセイ・エンジニアリング
室蘭本社



→次号は、高橋宏司さん(建設部門)